

令和6年度 中央区立宇佐美学園における重点目標

中央区立宇佐美学園 住所：静岡県伊東市宇佐美545番地

園長：平山 尚彦

児童数：25名 学級数：4 教員数：10名 職員数：21名

教育目標

- じょうぶになろうと努力する子（健康）
- 自ら考え進んで努力する子（社会性）
- 人を愛し自然を愛する子（自立）
- 学び合い高め合う子（学習）

重点目標1 健康でたくましい心と体づくり

評価項目：①意欲をもって継続的に取り組める健康活動や体育学習の内容を工夫し、チャレンジシップに向けて粘り強く取り組む心と、たくましい体を育てる。
②3度の食事やおやつと連携させながら継続した食育指導を行うとともに、規則正しい生活を通して、健康な体と自ら生活を律する力を育てる。

評価指標：①チャレンジシップの達成率、スポーツテストの結果、健康活動への取組状況、児童アンケートの結果。
②給食指導における児童の食習慣の変容、疾病率の変化、児童アンケートの結果、家庭での様子の聞き取り

重点目標2 豊かな心と人間関係の涵養

評価項目：①同学年・異学年の児童が目標を共有し、寝食をともにして学ぶ生活を通して、励まし合い、切磋琢磨しながら、相手を思いやる心と豊かな人間関係を育てる。
②豊かな自然の中で仲間とともに体験的な活動に取り組むことを通して、豊かな感性や自然を愛する心を育てる。

評価指標：①学校・寮での生活の様子の変容、行事や体験活動での様子、児童の感想文や作品・アンケートの結果
②行事や体験活動での様子、児童の感想文や作品・アンケートの結果

重点目標3 確かな学力の定着と伸長

評価項目：①ねらいを明確にし、地域教材やICTほか教育ツールを有効に活用した分かりやすい授業を通して、自ら進んで考え、表現する力を育てる。
②少人数を生かし、個に応じたきめ細かな指導を行うことで、基礎・基本の確実な定着と、個々のよさの伸長を図る。

評価指標：①日常の授業の状況、ICT機器の活用状況、各種学力調査やワークテスト等の結果、児童アンケートの結果
②①に同じ

家庭や地域との連携

- 児童が保護者と離れて生活するため、学園からの情報発信や月1回の学校公開、運動会、展覧会等、児童の成長の様子を参観してもらう機会を通して、保護者の信頼を得ながら児童が安心して学び、生活できるようにする。
- 地元の伊東市や地域の方々との連携を深め、地域の人材や環境を生かした教育活動の充実に努める。

